

来日25周年記念

船橋 利先 ソプラノ リサイタル

～世界音楽の旅へ～

日本：出船
韓国：舟歌
イタリア：語れよ
フランス：愛の歌
ドイツ：献呈
スペイン：グラナダ
アメリカ：私は音楽が嫌い

ヴェルディ
「イル・トロヴァトーレ」 ハイライト

Piano/ 石山英明

2023年10月6日【金】

19:00開演 (18:30開場)

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席 3,000 円 (当日券 3,500 円)

◆チケット取り扱い◆

名古屋市文化振興事業団チケットガイド Tel. 052-249-9387

愛知芸術文化センタープレイガイド Tel. 052-972-0430

船橋 利先オフィシャルサイト risunfunahashi.com/



◆協賛◆

株式会社セコ・インターナショナル 医療法人青葉会青葉クリニック 医療法人青葉会 藤本メディカルクリニック (有)ベストプランウイング
山清関かるうどん株式会社 shaa-shaa名古屋店 カレーハウスCoCo壱番屋 (株)ウィーアップコーポレーション 料亭か茂免

◆後援◆

公益財団法人日本オペラ振興会 藤原歌劇団 名古屋芸術大学音楽学部・芸術学科音楽領域 名古屋芸術大学同僚
名古屋市文化振興事業団

～世界音楽の旅へ～

船橋 利先

Risun Funahashi Soprano



韓国ソウル出身。韓国ソウル祥明大学校声楽科卒業。Die Internationale Sommerakademie Mozarteum Salzburg 修了。日本I.C名古屋日本語学校修了。総合学院専門学校HALコンピュータミュージック科卒業。名古屋芸術大学大学院音楽学部オペラ研究科修士課程修了。

春期岡崎国際アカデミーでドイツ エアフルト国立劇場(Das TheaterErfurt)の総監督ギュイ・モンタヴォン(Guy Montavon)氏からディプロマ取得。2017年東京にてBarbara Frittoliマスタークラスでディプロマ取得、8月にはオーディションに合格して、イタリアに渡り、ブラッチャーノ市で開催するMariella deviaマスタークラス修了。イタリアでコンサートデビュー。大阪国際 音楽コンクール、横浜国際音楽コンクール入賞。2022年岐阜国際音楽祭コンクール声楽部門一位優秀賞受賞。

名古屋二期会ニューイヤーオペラコンサート出演。名古屋二期会オペラ公演〈真夏の夜の夢〉蜘蛛の巣役、〈フィガロの結婚〉マルチェリーナ役を始め、エウロ・リリカ主催オペラ〈アイダ〉アイダ役、〈トスカ〉トスカ役、〈アンドレア・シェニエ〉マッダレーナ役、〈タイス〉タイス役、〈アドリアーナ・ルクヴール〉アドリアーナ役、そして〈エルナーニ〉エルヴィーラ役で出演。2016年11月5日「藤原歌劇団デビューコンサート」、2018年10月31日ザ コンサートホールにて名古屋市民芸術祭2018に参加、「崔 利先ファーストリサイタル」を開催。2019年1月藤原歌劇団日本オペラ協会東海支部発足記念オペラコンサートに出演。ファーストアルバムCD発売記念コンサート、2020年2月11日、東京は日本オペラ振興会Winter Concert 2020に出演。2021年5月4日と2022年10月29日宗次ホールにて「船橋利先ソプラノコンサート」、2023年7月5日〈カヴァレリア・ルスティカーナ〉サントゥツァで出演。11月12日名古屋オペラ合唱団公演春日井東部センターホールにて「椿姫」ヴィオレッタ役、〈トゥーランドット〉リユー役で出演予定。2024年5月4日宗次ホール主催「船橋利先ソプラノコンサート」開催予定。

透き通る歌声と力強い響き渡る歌唱力を持つ、数少ないリリックスピントソプラノで、ドラマチックな声のヒロイン役まで幅広い役をこなしている。人間の心の奥の喜怒哀楽を体全身で表現するオペラ歌手として絶賛されている。

声楽をOk-Hyang Sin、Chan-dong Pack、Tea-hyon Kim、故中島基晴、Barbara Frittoli、Luca Gorla、Mariella Devia各氏に師事。藤原歌劇団団員。

船橋利先オフィシャルサイト

<https://www.risunfunahashi.com/>



岡本茂朗

Shigeo Okamoto Baritone

1992 年イタリア・リウニーティ劇場にてヨーロッパデビュー。イタリア・サルザーナ市立歌劇場、カッシャーナテルメ野外劇場、キエーティ国際音楽祭、ハンガリー・ブダペスト国立歌劇場、ブルガリア・ソフィア国立歌劇場、スロヴェニア・マリボル国立歌劇場などヨーロッパ各地の歌劇場に出演。2010 年上海万博では国連パビリオンでリサイタルを開く。2012 年韓国、麗水世界博覧会 2013 年順天湾国際庭園博覧会では日韓芸術文化祭に招かれ好評を博す。

第 10 回グローバル東教子賞受賞。2009 年イタリア、ピサ市より白鷺章を授与される。

2018 年 3 月シチリア、カタリニャにて「トスカ」スカルピア役、2019 年 5 月ウクライナ、ドゥニープロ歌劇場にて ガラ・コンサート、2019 年 9 月ウクライナハリコフ歌劇場にて「カルメン」エスカミーリョ役を歌い絶賛された。

これまでの国内外での実績を認められ 2019 年 11 月東久邇宮国際文化褒賞受賞。



加藤利幸

Toshiyuki Kato Tenor

名古屋芸術大学大学院音楽学部オペラ研究科 首席修了。伝統的な発声技術と理性的な音楽解釈が特徴のテノール。イタリアオペラを中心に主演し、ベートーヴェン交響曲「第九」テノールソリスト、日本空手選手権全国大会、全国卓球社会人大会などで国家「君が代」を独唱する。

「イタリア声楽コンクール」金賞及びテノール特賞受賞。「マダム・バタフライ世界コンクール」ディプロマ入賞。

声楽を、指揮者レナート・パルンボ、バリトン大貫史朗、テノール中島基晴の各氏に師事。

イタリアオペラでは「ラ・ボエーム」ロドルフォ役、「アイダ」ラダメス役、「カヴァレリア・ルスティカーナ」トリッドウ役、「バリアッチ（道化師）」カニオ役、「シモン・ボッカネグラ」ガブリエーレ役、「リゴレット」マントヴァ公爵役、「ドン・パスクワレ」エルネスト役など。ドイツオペラでは「ナクソス島のアリアドネ」バックス役、「イデメネオ」タイトルロール。ロシアオペラ「エフゲニー・オネーギン」レンスキー役。オペレッタ「メリーウィドウ」ダニロ役、「こうもり」アイゼンシュタイン役、「サルタンバンク」アンドレ少尉役。ミュージカル「本能寺が燃える」織田信長役、等に出演。



石山英明

Hideaki Ishiyama Piano

オーケストラを彷彿とさせる繊細かつダイナミックな表現と、幅広いレパートリーを誇るピアニスト。国立ベルリン芸術大学ピアノ科に学び、在学中より演奏活動始める。世界的な指導者であったジョルジュ・ジェベック氏のマスタークラス、ベルリン・フィルのコンサートマスターであったトーマス・ブランディス氏、同楽団の首席演奏者であったヴォルフガング・ベツチャー氏らの室内楽のレッスンを受講する。帰国後も各種演奏会に出演し、近年ではオペラ、楽曲の伴奏者として内外の歌手との共演も多く、オペラ公演のコレパティトゥールとしても数々の公演を成功に導いている。また、音楽指導の分野では、子どもから大人までのピアノ・ソルフェージュ・歌唱指導・合唱指導などに幅広く力を注いでいる。内藤忠勝、荒憲一、クラウス・ヘルヴィツヒの各氏に師事。現在、桜花学園大学教授



主催： 船橋 利先

2023年10月6日(金)

19:00開演 (18:30開場)

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館